

島根県江津市で確認されたフジキについて

柴田一樹*・柳浦正夫**・井上雅仁***

Record of *Cladritis platycarpa* (Maxim.) Makino from Gotsu City, Shimane Prefecture

Kazuki Shibata *, Masao Yagiura ** and Masahito Inoue ***

1. はじめに

フジキ *Cladritis platycarpa* (Maxim.) Makino はマメ科のフジキ属の落葉高木である。分布域は福島県阿武隈山地以南の本州（日本海沿岸では若狭湾以北では知られていない）、四国の山地森林に野生する（大橋ほか、2016）。島根県内では後述するとおり、分布の記録はあるものの、証拠となる標本は残っておらず、県内での分布はこれまで明らかにされていなかった。この度、根拠となる標本を採取し、本種が島根県内に分布することを確認できたので報告する。

2. 中国地方における分布

広島県ではフジキは希で県東部の吉備高原面の溪谷に分布するとされ、比婆山、帝釈峡、福山市山野峡、油木町阿下川、新市町神谷川、甲奴郡宇賀、世羅町戸張で標本が採集されている（広島大学理学部附属宮島自然植物実験所・比婆科学教育振興会、1997）。山口県では、岡ほか（1972）にはフジキの記載は無く、フジキ属としてはユクノキのみが記載されている。国立科学博物館が運営するサイエンスミュージアムネット（国立科学博物館、2018）のデータベースによると、山口県内で1982年に採取された標本が長野県環境保全研究所（飯綱庁舎）に保管されている。鳥取県では、鳥取市河原町、八頭町、若桜町など東部の限られた地域に孤立的に生育するため、鳥取県版のレッドデータブックで絶滅危惧Ⅱ類とされている（鳥取県生活環境

部緑豊かな自然課、2023）。岡山県では、県中部で普通、県北部と南部で少ないと記載されている（岡山県、2019）。またサイエンスミュージアムネット（国立科学博物館、2018）によると、岡山県中部を中心に複数の箇所で標本が採集されている。

一方島根県内では、サイエンスミュージアムネット（国立科学博物館、2018）や既存の標本目録（井上ほか、2009；井上、2014；井上、2020）では標本の記録は無いものの、既存文献ではいくつか本種の記録がみられる。宮本（1970）は三隅川流域と江川支流の八戸川に、宮本（1978）は江川支流の沢谷川および早水川流域に本種の分布を記録している。宮本（1970）はフジキ属としてフジキとユクノキの2種を記載しており、両種を区別していることが伺える。島根県（1971）では三瓶山地域の植物相が記録されており、その中にフジキ？とユクノキが記載されている。

3. 現地での確認状況

2023年8月27日、江津市の溪谷沿いで、若い個体ではあったが本種を確認した。他に大きな個体が生育していないか周囲を探索したが、切り立った溪谷沿いであったこともあり、他の個体を見つけることができなかった。本種は県内の中国山地沿いにやや稀に分布する同属のユクノキに類似するが、一部の小葉の基部に小托葉が宿存していることからフジキと同定した。周辺域に他の個体も生育すると思われるが、その確認については今後の課題としたい。

* 島根植物研究会、〒699-0110 島根県松江市東出雲町錦新町 6-1-9-201

Shimane Plant Research Group, 6-1-9-201, Nishiki-shin-machi, Higashi-izumo-cho, Matsue, Shimane, 699-0110, Japan

** 松江市立皆美が丘女子高等学校、〒690-0835 島根県松江市西尾町 540-1

Matsue Municipal Minamigaoka Girls' High School, 540-1, Nishio-cho, Matsue, Shimane, 690-0835, Japan

*** 島根県立三瓶自然館、〒694-0003 島根県大田市三瓶町多根 1121-8

The Shimane Nature Museum of Mt. Sanbe, 1121-8, Tane, Sanbe-cho, Ohda, Shimane, 694-0003, Japan

引用文献

- 広島大学理学部附属宮島自然植物実験所・比婆科学教育振興会 (1997) 広島県植物誌, 832pp, 中国新聞社, 広島.
- 井上雅仁・松村美雪・野上篤孝 (2009) 杵村喜則氏収集植物標本目録 (I). 173pp, 鳥根県立三瓶自然館・財団法人しまね自然と環境財団, 鳥根.
- 井上雅仁 (2014) 杵村喜則氏収集植物標本目録 (II). 207pp, 鳥根県立三瓶自然館・公益財団法人しまね自然と環境財団, 鳥根.
- 井上雅仁 (2020) 杵村喜則氏収集植物標本目録 (III). 205pp, 鳥根県立三瓶自然館・公益財団法人しまね自然と環境財団, 鳥根.
- 国立科学博物館 (2018) サイエンスミュージアムネット. <http://science-net.kahaku.go.jp/>, 2023年11月30日確認
- 大橋広好・門田裕一・邑田 仁・米倉浩司・木原 浩 (2016) 改訂新版 日本の野生植物 2. 640pp, 平凡社, 東京.
- 岡 国夫・真崎 博・勝本 謙・見明長門・三宅貞敏 (1972) 山

- 口県植物誌. 607pp, 山口県植物誌刊行会, 山口.
- 鳥取県生活環境部緑豊かな自然課 (2023) レッドデータブックとつとり 第3版2022 - 鳥取県の絶滅のおそれのある野生動植物 -. 414pp, 鳥取.
- 岡山県野生動植物調査検討会編 (2023) 岡山県野生生物目録 2019. 岡山県環境文化部自然環境課, 岡山.
- 宮本 巖 (1977) 東部石見の高等植物目録. 石見の海, 1-21, 鳥根県立浜田高等学校.
- 宮本 巖 (1970) 中部石見の高等植物目録. 石見高原, 1-21, 鳥根県立益田高等学校.
- 鳥根県 (1971) 大山隠岐国立公園三瓶山の自然. 72pp, 鳥根県.
- 杵村喜則 (2005) 鳥根県の種子植物相. 鳥根県立三瓶自然館研究報告, 3, 1-49.
- 杵村喜則 (2006) 鳥根県の種子植物相 (補遺). 鳥根県立三瓶自然館研究報告, 4, 41-43.



写真1 フジキの標本



写真2 小葉および小托葉